

国見町子育て世代包括支援センター

ももさぽインフォメーション



ニコニコ相談会

- 実施日 令和6年4月17日(木)
- 時間 午前10時～午前11時30分
- 会場 子育て支援センター(藤田保育所内)
- 対象者 国見町在住の妊婦
国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物 母子健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み 前日までにほけん課保健係または藤田保育所(☎585-2374)へ連絡

乳児健診

- 実施日 令和6年4月25日(火)
- 受付時間 午後1時15分～午後1時45分
- 会場 観月台文化センター 第1和室
- 対象者 3か月児(令和5年12月生まれ)
9か月児(令和5年6月生まれ)
- 持ち物 母子健康手帳、オムツなど
- 内容 医師の診察、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

救急車を呼ぶか迷ったら、まず相談！(福島県救急電話相談)

急な病気やけがをしたとき、救急車を呼んだ方がいいか、今すぐに病院に行った方がいいかなど、判断に困ったときは、福島県救急電話相談に相談してください。

- 県内のプッシュ回線・携帯電話から
 - ダイヤル回線・IP電話・PHSから
 - 受付時間
- # 7119 024-524-3020 毎日・24時間対応

※15歳未満の方の症状に関する相談は#8000 または 024-521-3790

院長先生の診察室から

[第27回]



公立藤田総合病院院長
近藤 祐一郎 先生

元日に発生した能登半島地震には驚きました。多くの国民が休みで、帰省している人も多かったと思います。翌日には、羽田空港で航空機事故が起きました。航空機の安全管理対策は医療安全のお手本とされるほど徹底されており、医療関係者にとって、この事故は大きな驚きでした。

東日本大震災と原発事故、2度の福島県沖地震を経験した私たちには、被災者の皆さんのつらい状況と気持ちが良く理解できます。能登地方の皆さんに、心よりお見舞いを申し上げますと共に、1日も早い復旧、復興をお祈りします。

自然災害は忘れた頃にやってきます。私たち一人ひとりが災害対策を今一度再確認し、準備をしておきたいと思います。

1月15日、公立藤田総合病院では、福島県では最初の日本医師会災害医療チーム(JMAT)を派遣しました。JMAT活動の詳細は、病院だより、当院ホームページで今後報告する予定です。

公立藤田総合病院は免震構造の新館、耐震構造の本館があり、東日本大震災でも大丈夫でした。さらに、自院で水源確保するための井戸掘削を行い、今年度中に使用可能の予定です。災害に強い病院として、各種対策を行っておりますのでご安心下さい。

寒さが厳しい季節が続きます。インフルエンザ、コロナ共に未だ収束しておりませんので、体調管理、感染対策には十分留意して下さい。

ほけんだより

— Health topics —

☎ほけん課 保健係 ☎585-2783
✉hoken@town.kunimi.fukushima.jp

女性のミカタ健康サポートコール

生涯を通じた女性の健康の保持増進を図ることを目的として、専用電話を設置し、相談を実施しています。女性のこころとからだの悩み(月経、妊娠、メンタル、更年期障害など)に保健師などが相談に応じます。

☎024-535-5615【相談無料】
(県北保健福祉事務所)
時間:(平日)午前9時から午後5時

いのちを救う 愛の献血にご協力を!

2月26日(月)は国見町の献血の日です

場所	受付時間
国見町役場 駐車場	午前9時から 正午
道の駅国見あつかりの郷	午後1時30分から 午後4時

- ・1月、2月は「はたちの献血」キャンペーンを開催しています。
- ・10代から30代の若年層の献血者数はこの10年で減少傾向です。ぜひ、この機会に献血にご協力をお願いします。

初めての献血の方へ

- 副作用防止のため、献血当日は食事・睡眠(5時間以上)はお取りください。
- 服薬されている方は、薬の名前が分かるものをお持ちください。
(検診医師の判断でご遠慮いただく場合があります)
- 身分証(運転免許証)をお持ちください。



食育シリーズ

■町では食生活改善推進員の皆さんと栄養士が出向いて、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。1月の食育内容を紹介します。



「旬の食材の食べ物」(年少児)



「正しい箸の持ち方について」(年中児)



「正しい箸の持ち方について」(年長児)